

令和7年第52回 不知火杯ヨットレース実施要綱

主催 八代ヨットクラブ

大会会長 宮川輝之 副委員長杉山秀治 運営委員長 岡村 哲生

レース本部 携帯 080-5201-5488 090-1163-3175

適用規則

本大会は、2021-2024国際セーリング協議規則 日本ヨット協会規則 及びこの帆走指示書を適用する。

**** 八代特別ルール 手漕ぎ勝手たるべし(エンジン不可)**

レース日程

3/23(日) スタート予定時刻 9:00 八代外港 くまモンポート北
タイムリミット 16:00

表彰式 最終艇フィニッシュより速やかに 予定場所: 大島西浦緒方印刷艇庫前

コース

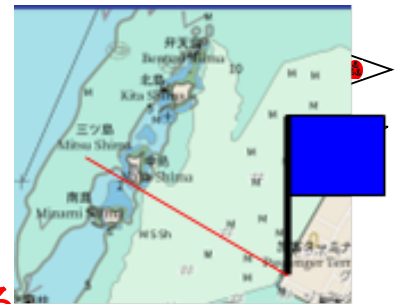
- A) スタート→船揚島→柴島→大築島(西側を通過)→フィニッシュ
- B) スタート→船揚島→フィニッシュ(※参加艇が複数ない場合はAのみ)

スタートライン: 八代港外三ツ島中島南端と港岸壁に揚げた標旗(青)との見通し線上 標旗を左に見てスタート

各島の通過 : 船揚島・柴島 を反時計回りに回航
大築島 西側を通過のこと

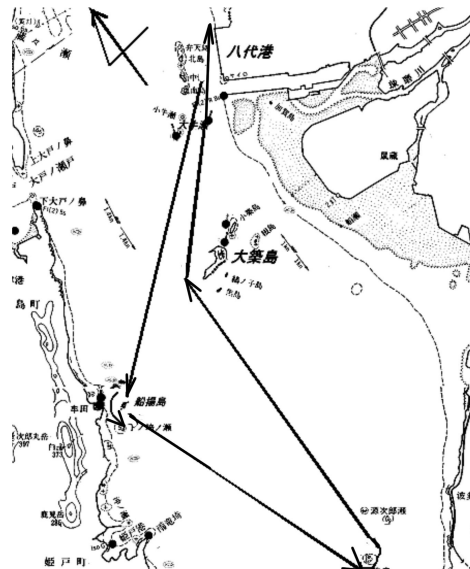
★重要)コース短縮のための措置 ※詳細 P2参照

- ①参加艇は島廻航時の連絡
- ②コース短縮通知時の GPS 位置通知を必須とする



フィニッシュ : 八代港外三ツ島中島南端と港岸壁に揚げた標旗(青)との見通し線上 標旗を右に見て右フニッシュ

コース短縮の際は P2に従う



八代潮時	満潮	干潮
3/22 (土) 小		6:44(164)
	12:24(283)	19:18(90)
3/23 (日) 小	2:05(253)	7:36(188)
	13:17(264)	20:30(108)

距離約20マイル

コース短縮のための措置

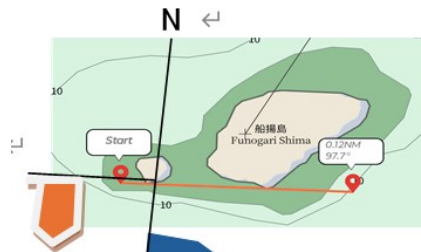
これまでレース短縮は行ってこなかったが、近年完走ができない海況が続いており、参加艇のモチベーション向上の為以下のコース短縮措置を行う。

- ① レースに参加艇は船揚島、柴島廻航時に本部へ廻航時刻を申告する。

廻航の目安は

Aコース

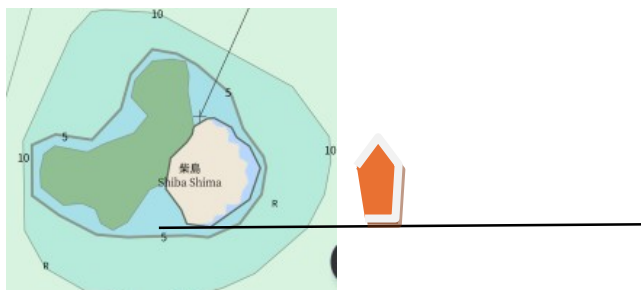
A-1 船揚島南端を南へクリアした時点



Bコース

船揚島南端を東へクリアした時点

A-2 柴島南端を北へクリアした時点



- ② 各島廻航以降、コースの完走が困難と本部が判断した場合
参加各艇より事前申告された携帯電話にコース短縮の旨通知を行なう。
- ③ コース短縮の通知を受けた各艇は自分の現在 GPS 位置と艇名を以下の
携帯番号にショートメールで送信する。
本件は 艇長会議で詳細を告知する
- ④ 次の計算で所要時間を推定する。
先頭集団が次に目指す廻航地点までの直線距離が最も近い艇を先頭艇とする。

先頭艇が到達したGPS地点を短縮されたレースのゴールとする。また先頭艇の所要時間は本部に位置メールが発信された時間とする。

後続 α 艇の所要時間 $CT\alpha$ は、次の計算で求める。


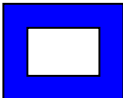
$\Delta L\alpha = \alpha$ 艇の申告 GPS 位置と先頭艇の申告 GPS 位置間の距離

$\Delta S\alpha = (\alpha$ 艇の申告 GPS 位置と廻航点 GPS 位置間の距離)


／ (α 艇の GPS 申告時間— α 艇の申告廻航時間)

$CT\alpha = \alpha$ 艇の GPS 申告時間 + $\Delta L\alpha / \Delta S\alpha$

スタート

予告信号	5分前	オレンジ旗掲揚		+ 短音1声
準備信号	4分前	P旗 掲揚		+ 短音1声
1分前	1分前	P旗 降下	↓	+長音1声
スタート信号		オレンジ旗の降下	↓	+短音1声

リコール

リコール艇あり場合には、本部船にX旗掲揚  +長音1声
X旗は全てのリコール艇がリコールを解消した場合 または、リコールを解消しない艇があったとしても4分後には降下する。リコール艇の通告はしない。リコール艇の解消をせずにレースを続行した艇は、20%のペナルティーを課す

ゼネラルリコール(大半の艇がリコール)の場合には、
本部船に第1代表旗を 掲揚し



+ 長音2声

ゼネラルリコールの後の新たなスタート準備信号は、第1代表旗の降下1分後に発せられる。

リタイヤ

リタイヤする艇は、速やかに運営艇または大会本部にその旨を通知しなければならない。(レース本部の連絡先 080-5201-5488、090-1163-3175)

フィニッシュ

レースを終了した場合は、音響信号を発する

レースの中止

大会本部よりレースの中止通知を電話で行うので、レース海面までは連絡手段を確保しておくこと。必ず出艇申告へ電話番号を記載のこと

順位

所要時間を、熊本外帆協2001レーティングにて修正し、修正時間の短い艇を上位とする

失格に代わる罰則

本レースにて、国際セーリング規則第2章の規則違反にたいして720度のペナルティーを適用する。

運営委員会が認知した範囲で720度のペナルティーを行なわなかった艇および2章以外の規則違反は得点ペナルティーの罰則を適用する。

今レースでの抗議の受付は行わない。

以上